

災害協定業者と意見交換会を開催

出水期を前に、自然の猛威に立ち向かう準備として、大規模な災害が発生した場合、復旧工事等の緊急的な対策を行うこととなる災害協定業者（4河川：21社）と、意見交換会を開催します。

意見交換会では、平成30年7月の台風7号と停滞した前線の影響により、強い雨が降り続いたことで、神通川では観測史上2番目の洪水となり、堤防が欠損する重大な災害が発生しました。出水期を前に、大規模災害発生時に緊急的な対策を行うための体制確保について意見を交わします。

なお、意見交換会に先立ち、6月12日、13日に水防連絡会と合同で重要水防箇所や水防倉庫・備蓄ヤードの現地確認を行っています。

●意見交換会の概要

日時：令和元年6月19日（水）15時30分～17時00分

場所：富山河川国道事務所 大会議室（3階）

参加者：災害協定業者（21社）と事務所関係職員

議事次第：

- ・令和元年度重要水防箇所について
- ・平成30年7月豪雨における対応について
- ・意見交換会

●報道機関の皆さまへ

- ・本意見交換会の撮影は、冒頭から挨拶まで可能です。
- ・ご質問等については、意見交換会終了後に対応させていただきます。

平成30年7月豪雨による出水状況 （神通川 大沢野大橋観測所）



平常時（平成30年7月3日 12:00）



ピーク時（平成30年7月6日 1:00）

問い合わせ先

- 副所長（河川） 渡邊 重紀 TEL：076-443-4701（代表）
- 工務第一課長 山田 義仁 TEL：076-443-4709（直通）



国土交通省北陸地方整備局

富山河川国道事務所 Tel:076-443-4701（代）

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号 <http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>